

アジア5大学の学生が英語で討論 AI時代の強い経済と人材のあり方を考える

千葉商科大学(所在地:市川市国府台 学長:宮崎緑)では、日本、韓国、ベトナム、台湾の学生が AI 時代における経済や人材のあり方などアジアの未来について英語で発表・議論する「GPAC 2026」を8月24日(月)～28日(金)に開催します。

GPAC^{ジーパックス}(Global Partnership of Asian Colleges／アジア学生交流会議)とは、1991 年より続くアジア各国・地域の学生が英語を共通言語として、国際的な諸問題に関する研究発表や討論を行う国際会議です。各大学が順に開催校を担当しており、2026 年は本学が担当します。発表や討論以外の日程も、本学学生がサポートしながら観光や日本文化体験などで交流を深めます。

GPAC 2026 では、「アジアの未来を描く」をテーマに掲げます。近年、AI やデジタル技術の急速な進展に伴い、産業構造や雇用のあり方が大きく変化しています。高齢化や人口移動による労働力不足、人材育成の重要性が一層高まっています。本会議では、こうした社会課題を踏まえ、AI 時代における強い経済と人材のあり方について各国の視点で多角的に探究するとともに、アジアの未来の新たな可能性と課題について議論を深めます。

26 日(水)、27 日(木)には、研究発表を一般公開します(中学生以上の方が対象)。ぜひご来場ください。

◆ 研究発表概要

GPAC は、2 つの研究発表から構成され、すべて英語で行われます。

各大学の研究発表	予め設定されたテーマに沿って、各大学が研究論文を発表します。
開催日時・場所	8 月 26 日(水) 13:30～17:00(予定) 千葉商科大学 7 号館 702 教室
【テーマ】「アジアの未来を描く:AI 時代における強い経済、人材の流動性、求められるスキル」	
大学混合チームの研究発表	初対面の学生たちがチームを組み、会議中に発表されるテーマについて討論し、チームの意見をまとめて発表します。
開催日時・場所	8 月 27 日(木) 13:30～17:00(予定) 千葉商科大学 7 号館 702 教室

【参加大学】(学生 90 名)

- ・千葉商科大学
- ・ソウル国立大学
- ・台湾国立政治大学
- ・ベトナム国家大学経済ビジネス大学
- ・早稲田大学



【本件に関するお問い合わせ先】 千葉商科大学 国際課
TEL: 047-373-9796 / E-mail: interex@cuc.ac.jp
【取材に関するお問い合わせ先】 千葉商科大学 経営企画室広報グループ
TEL: 047-373-9968 / E-mail: p-info@cuc.ac.jp